

柏崎刈羽原子力発電所／東海第二発電所 技術的能力比較表

【対象項目：1.1 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための手順等】

柏崎刈羽原子力発電所 6 / 7号機 設置変更許可申請書 再補正 (平成 29年 12月 18日)					東海第二					備考			
第 1.1.1 表 機能喪失を想定する設計基準事故対処設備と整備する手順 対応手段, 対処設備, 手順書一覧 (1/2) (フロントライン系故障時)					第1.1-1表 機能喪失を想定する設計基準事故対処設備と整備する手順 対応手段, 対処設備, 手順書一覧 (1/3) (フロントライン系故障時)					東二は設計基準事故対処設備に対し, 重大事故等対処設備 (設計基準拡張) ではなく重大事故等対処設備として位置付ける。 (以下, 第 1.1-1 表は同様。)			
分類	機能喪失を想定する設計基準事故対処設備	対応手段	対処設備		手順書	分類	機能喪失を想定する設計基準事故対処設備	対応手段	対処設備		手順書		
フロントライン系故障時	原子炉緊急停止系	原子炉手動スクラム	手動スクラムボタン ※1 原子炉モードスイッチ「停止」 ※1 制御棒 制御棒駆動機構 (水圧駆動) 制御棒駆動系配管 制御棒駆動系水圧制御ユニット		自主対策設備	事故時運転操作手順書 (微候ベース) 「スクラム」 (原子炉出力)	フロントライン系故障	原子炉緊急停止系	原子炉手動スクラム	手動スクラム・スイッチ 原子炉モード・スイッチ「停止」 制御棒 制御棒駆動機構 制御棒駆動系配管・弁 制御棒駆動系水圧制御ユニット		自主対策設備	非常時運転手順書Ⅱ (微候ベース) 「スクラム」 (原子炉出力) 等 非常時運転手順書Ⅱ (停止時微候ベース) 「停止時反応度制御」
			代替制御棒挿入機能による制御棒緊急挿入	ATWS 緩和設備 (代替制御棒挿入機能) ※2 制御棒 制御棒駆動機構 (水圧駆動) 制御棒駆動系配管 制御棒駆動系水圧制御ユニット						重大事故等対処設備	非常時運転手順書Ⅱ (微候ベース) 「反応度制御」 非常時運転手順書Ⅱ (停止時微候ベース) 「停止時反応度制御」		
				非常用交流電源設備						重大事故等対処設備 (設計基準拡張)		非常時運転手順書Ⅱ (微候ベース) 「反応度制御」 非常時運転手順書Ⅱ (停止時微候ベース) 「停止時反応度制御」	
		ATWS 緩和設備 (代替冷却材再循環ポンプ・トリップ機能) ※2		重大事故等対処設備	非常時運転手順書Ⅱ (微候ベース) 「反応度制御」 非常時運転手順書Ⅱ (停止時微候ベース) 「停止時反応度制御」								
		原子炉冷却材再循環ポンプ停止による原子炉出力抑制	非常用交流電源設備						重大事故等対処設備 (設計基準拡張)	非常時運転手順書Ⅱ (微候ベース) 「反応度制御」 非常時運転手順書Ⅱ (停止時微候ベース) 「停止時反応度制御」			
			自動減圧系の起動阻止スイッチ		重大事故等対処設備				非常時運転手順書Ⅱ (微候ベース) 「反応度制御」				
	原子炉出力急上昇防止	非常用交流電源設備		重大事故等対処設備 (設計基準拡張)	非常時運転手順書Ⅱ (微候ベース) 「反応度制御」								
		非常用交流電源設備		重大事故等対処設備 (設計基準拡張)		非常時運転手順書Ⅱ (微候ベース) 「反応度制御」							
	※1：発電用原子炉が自動で緊急停止しなかった場合に, 手動スクラムボタンの操作及び原子炉モードスイッチを「停止」位置に切り替える操作により制御棒の緊急挿入を可能とするための設計基準事故対処設備であり, 重大事故等対処設備とは位置付けない。 ※2：自動で作動させる機能及び中央制御室の操作スイッチにより手動で作動させる機能がある。 ※3：代替制御棒挿入機能作動信号による制御棒の自動挿入機能がある。 ※4：制御棒自動挿入は, 運転員による操作不要の制御棒挿入機能である。							※1：代替制御棒挿入機能は, 運転員等による操作不要の制御棒挿入機能である。 ※2：自動で作動させる機能及び中央制御室の操作スイッチにより手動で作動させる機能がある。 ※3：手順については「1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等」にて整備する。 ※4：手順については「1.14 電源の確保に関する手順等」にて整備する。					

柏崎刈羽原子力発電所／東海第二発電所 技術的能力比較表

【対象項目：1.1 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための手順等】

柏崎刈羽原子力発電所 6 / 7号機 設置変更許可申請書 再補正 (平成 29年 12月 18日)					東海第二					備考		
対応手段, 対処設備, 手順書一覧 (2/2) (フロントライン系故障時)					対応手段, 対処設備, 手順書一覧 (2/3) (フロントライン系故障時)					備考		
分類	機能喪失を想定する設計基準事故対処設備	対応手段	対処設備	手順書	分類	機能喪失を想定する設計基準事故対処設備	対応手段	対処設備	手順書			
フロントライン系故障時	原子炉緊急停止系	ほう酸水注入	ほう酸水注入系ポンプ ほう酸水注入系貯蔵タンク ほう酸水注入系配管・弁 高圧炉心注水系配管・弁・スパージャ 原子炉圧力容器	重大事故等 対処設備	事故時運転操作手順書 (微候ベース) 「反応度制御」	フロントライン系故障	原子炉緊急停止系	自動減圧系の起動阻止スイッチ による原子炉出力急上昇防止	自動減圧系の起動阻止スイッチ 非常用交流電源設備※4 燃料給油設備※4	重大事故等 対処設備	非常時運転手順書Ⅱ (微候ベース) 「反応度制御」	
			非常用交流電源設備	重大事故等 対処設備 (設計基準拡張)								
		制御棒自動挿入 (電動挿入)	ATWS 緩和設備 (代替制御棒挿入機能) ※2, ※3 制御棒操作監視系 制御棒 制御棒駆動機構 (電動駆動) 非常用交流電源設備	自主対策設備	— ※4				ほう酸水注入ポンプ ほう酸水貯蔵タンク※3 ほう酸水注入系配管・弁 原子炉圧力容器 非常用交流電源設備※4 燃料給油設備※4	重大事故等 対処設備	非常時運転手順書Ⅱ (微候ベース) 「反応度制御」	
		制御棒手動挿入 (水圧挿入)	スクラムテストスイッチ 原子炉緊急停止系電源スイッチ 制御棒 制御棒駆動機構 (水圧駆動) 制御棒駆動系配管 制御棒駆動系水圧制御ユニット	自主対策設備	事故時運転操作手順書 (微候ベース) 「反応度制御」				原子炉水位低下による 原子炉出力抑制	給水制御系 タービン駆動給水ポンプ 電動駆動給水ポンプ 原子炉隔離時冷却系ポンプ 高圧炉心スプレイ系ポンプ	自主対策設備	非常時運転手順書Ⅱ (微候ベース) 「反応度制御」
		制御棒手動挿入 (電動挿入)	制御棒操作監視系 制御棒 制御棒駆動機構 (電動駆動) 非常用交流電源設備	自主対策設備					制御棒挿入 (スクラム・パイロット弁 継電器用ヒューズの引抜き操作)	スクラム・パイロット弁継電器用ヒューズ 制御棒 制御棒駆動機構 制御棒駆動系配管・弁 制御棒駆動系水圧制御ユニット	自主対策設備	非常時運転手順書Ⅱ (微候ベース) 「反応度制御」 非常時運転手順書Ⅱ (停止時微候ベース) 「停止時反応度制御」
	原子炉圧力容器内の水位低下操作 による原子炉出力抑制		給水制御系 給水系 (電動駆動原子炉給水ポンプ) 原子炉隔離時冷却系 高圧炉心注水系	自主対策設備								
※1: 発電用原子炉が自動で緊急停止しなかった場合に、手動スクラムボタンの操作及び原子炉モードスイッチを「停止」位置に切り替える操作により制御棒の緊急挿入を可能とするための設計基準事故対処設備であり、重大事故等対処設備とは位置付けない。 ※2: 自動で作動させる機能及び中央制御室の操作スイッチにより手動で作動させる機能がある。 ※3: 代替制御棒挿入機能作動信号による制御棒の自動挿入機能がある。 ※4: 制御棒自動挿入は、運転員による操作不要の制御棒挿入機能である。					※1: 代替制御棒挿入機能は、運転員等による操作不要の制御棒挿入機能である。 ※2: 自動で作動させる機能及び中央制御室の操作スイッチにより手動で作動させる機能がある。 ※3: 手順については「1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等」にて整備する。 ※4: 手順については「1.14 電源の確保に関する手順等」にて整備する。							

柏崎の「自動減圧系の起動阻止スイッチによる原子炉出力急上昇防止」に係る記載は、比較表ページ1に記載。

東二は「スクラム・パイロット弁継電器用ヒューズの引抜き操作」による制御棒の挿入手段を整備しているが、柏崎は設備の違いにより、記載なし。

柏崎刈羽原子力発電所／東海第二発電所 技術的能力比較表

【対象項目：1.1 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための手順等】

柏崎刈羽原子力発電所6／7号機 設置変更許可申請書 再補正（平成29年12月18日）	東海第二					備考	
対応手段，対処設備，手順書一覧（3／3） （フロントライン系故障時）							
フロントライン系故障 原子炉緊急停止系	分類	機能喪失を想定する 設計基準事故対処設備	対応 手段	対処設備	手順書		
			制御棒挿入（スクラム・パイロット弁 計器用空気系の排気操作）	制御棒 制御棒駆動機構 スクラム・パイロット弁計器用空気系配管・弁 制御棒駆動系配管・弁 制御棒駆動系水圧制御ユニット	自主対策設備		非常時運転手順書Ⅱ （徴候ベース） 「反応度制御」 非常時運転手順書Ⅱ （停止時徴候ベース） 「停止時反応度制御」 AM設備別操作手順書
			（スクラム個別スイッチの操作） 制御棒挿入	スクラム個別スイッチ 制御棒 制御棒駆動機構 制御棒駆動系配管・弁 制御棒駆動系水圧制御ユニット	自主対策設備		非常時運転手順書Ⅱ （徴候ベース） 「反応度制御」 非常時運転手順書Ⅱ （停止時徴候ベース） 「停止時反応度制御」 AM設備別操作手順書
			（手動操作による制御棒挿入） 制御棒挿入	制御棒手動操作系 制御棒 制御棒駆動機構 制御棒駆動系配管・弁 制御棒駆動系水圧制御ユニット 非常用交流電源設備※4 燃料給油設備※4	自主対策設備		非常時運転手順書Ⅱ （徴候ベース） 「反応度制御」 非常時運転手順書Ⅱ （停止時徴候ベース） 「停止時反応度制御」
			引抜配管ベント弁からの排水） 制御棒挿入（制御棒駆動水圧系）	制御棒 制御棒駆動機構 制御棒駆動系配管・弁 制御棒駆動系水圧制御ユニット	自主対策設備		非常時運転手順書Ⅱ （徴候ベース） 「反応度制御」 非常時運転手順書Ⅱ （停止時徴候ベース） 「停止時反応度制御」 AM設備別操作手順書
※1：代替制御棒挿入機能は，運転員等による操作不要の制御棒挿入機能である。 ※2：自動で作動させる機能及び中央制御室の操作スイッチにより手動で作動させる機能がある。 ※3：手順については「1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等」にて整備する。 ※4：手順については「1.14 電源の確保に関する手順等」にて整備する。							

柏崎刈羽原子力発電所／東海第二発電所 技術的能力比較表

【対象項目：1.1 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための手順等】

柏崎刈羽原子力発電所6／7号機 設置変更許可申請書 再補正（平成29年12月18日）	東海第二	備考																																													
<p style="text-align: center;">第1.1.2表 重大事故等対処に係る監視計器</p> <p>監視計器一覧（1/2）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">対応手段</th> <th style="width: 30%;">重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th style="width: 50%;">監視パラメータ（計器）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.1.2.1 フロントライン系故障時の対応手順 (1)EOP「スクラム」(原子炉出力)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">事故時運転操作手順書（徴候ベース） 「スクラム」(原子炉出力) 原子炉手動スクラム</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">判断基準</td> <td>スクラム発生の有無</td> <td>スクラム警報</td> </tr> <tr> <td>スクラム要素</td> <td>原子炉自動スクラムに至るパラメータの変化</td> </tr> <tr> <td>プラント停止状態</td> <td>全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系</td> </tr> <tr> <td>原子炉出力</td> <td>平均出力領域モニタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事故時運転操作手順書（徴候ベース） 「スクラム」(原子炉出力) 代替制御棒挿入機能による制御棒緊急挿入（手動）</td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">操作</td> <td>プラント停止状態</td> <td>全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉出力</td> <td>平均出力領域モニタ</td> </tr> <tr> <td>起動領域モニタ</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視パラメータ（計器）	1.1.2.1 フロントライン系故障時の対応手順 (1)EOP「スクラム」(原子炉出力)			事故時運転操作手順書（徴候ベース） 「スクラム」(原子炉出力) 原子炉手動スクラム	判断基準	スクラム発生の有無	スクラム警報	スクラム要素	原子炉自動スクラムに至るパラメータの変化	プラント停止状態	全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系	原子炉出力	平均出力領域モニタ	事故時運転操作手順書（徴候ベース） 「スクラム」(原子炉出力) 代替制御棒挿入機能による制御棒緊急挿入（手動）	操作	プラント停止状態	全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系	原子炉出力	平均出力領域モニタ	起動領域モニタ	<p style="text-align: center;">第1.1-2表 重大事故等対処に係る監視計器</p> <p>監視計器一覧（1/3）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">対応手段</th> <th style="width: 30%;">重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th style="width: 50%;">監視パラメータ（計器）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.1.2.1 フロントライン系故障時の対応手順 (1) 非常時運転手順書Ⅱ（徴候ベース）原子炉制御「スクラム」（原子炉出力）</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">非常時運転手順書Ⅱ （徴候ベース） 「スクラム」（原子炉出力） 原子炉手動スクラム</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">判断基準</td> <td>原子炉スクラム発生の有無</td> <td>スクラム警報</td> </tr> <tr> <td>原子炉スクラム要素</td> <td>原子炉自動スクラムに至るパラメータの変化※1</td> </tr> <tr> <td>プラント停止状態</td> <td>全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系</td> </tr> <tr> <td>原子炉出力</td> <td>平均出力領域計装 起動領域計装</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">非常時運転手順書Ⅱ （徴候ベース） 「スクラム」（原子炉出力） 代替制御棒挿入機能による 制御棒挿入</td> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">操作</td> <td>プラント停止状態</td> <td>全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系</td> </tr> <tr> <td>原子炉出力</td> <td>平均出力領域計装 起動領域計装</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：原子炉自動スクラム信号の設定値については、添付資料1.1.3参照。</p>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視パラメータ（計器）	1.1.2.1 フロントライン系故障時の対応手順 (1) 非常時運転手順書Ⅱ（徴候ベース）原子炉制御「スクラム」（原子炉出力）			非常時運転手順書Ⅱ （徴候ベース） 「スクラム」（原子炉出力） 原子炉手動スクラム	判断基準	原子炉スクラム発生の有無	スクラム警報	原子炉スクラム要素	原子炉自動スクラムに至るパラメータの変化※1	プラント停止状態	全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系	原子炉出力	平均出力領域計装 起動領域計装	非常時運転手順書Ⅱ （徴候ベース） 「スクラム」（原子炉出力） 代替制御棒挿入機能による 制御棒挿入	操作	プラント停止状態	全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系	原子炉出力	平均出力領域計装 起動領域計装	
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視パラメータ（計器）																																													
1.1.2.1 フロントライン系故障時の対応手順 (1)EOP「スクラム」(原子炉出力)																																															
事故時運転操作手順書（徴候ベース） 「スクラム」(原子炉出力) 原子炉手動スクラム	判断基準	スクラム発生の有無	スクラム警報																																												
		スクラム要素	原子炉自動スクラムに至るパラメータの変化																																												
		プラント停止状態	全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系																																												
		原子炉出力	平均出力領域モニタ																																												
事故時運転操作手順書（徴候ベース） 「スクラム」(原子炉出力) 代替制御棒挿入機能による制御棒緊急挿入（手動）	操作	プラント停止状態	全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系																																												
		原子炉出力	平均出力領域モニタ																																												
			起動領域モニタ																																												
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視パラメータ（計器）																																													
1.1.2.1 フロントライン系故障時の対応手順 (1) 非常時運転手順書Ⅱ（徴候ベース）原子炉制御「スクラム」（原子炉出力）																																															
非常時運転手順書Ⅱ （徴候ベース） 「スクラム」（原子炉出力） 原子炉手動スクラム	判断基準	原子炉スクラム発生の有無	スクラム警報																																												
		原子炉スクラム要素	原子炉自動スクラムに至るパラメータの変化※1																																												
		プラント停止状態	全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系																																												
		原子炉出力	平均出力領域計装 起動領域計装																																												
非常時運転手順書Ⅱ （徴候ベース） 「スクラム」（原子炉出力） 代替制御棒挿入機能による 制御棒挿入	操作	プラント停止状態	全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系																																												
		原子炉出力	平均出力領域計装 起動領域計装																																												

柏崎刈羽原子力発電所／東海第二発電所 技術的能力比較表

【対象項目：1.1 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための手順等】

柏崎刈羽原子力発電所 6 / 7号機 設置変更許可申請書 再補正 (平成 29年 12月 18日)				東海第二				備考	
監視計器一覧 (2/2)				監視計器一覧 (2/3)					
対応手段		重大事故等の対応に必要な監視項目		監視パラメータ (計器)					
1.1.2.1 フロントライン系故障時の対応手順 (2)EOP「反応度制」				1.1.2.1 フロントライン系故障時の対応手順 (2) 非常時運転手順書Ⅱ (徴候ベース) 原子炉制御「反応度制御」					
事故時運転操作手順書 (徴候ベース) 「反応度制御」 原子炉冷却材再循環ポンプ停止による 原子炉出力抑制 (手動)	判断基準	プラント停止状態		全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系					
		操作	RIP-ASD 受電遮断器開放状態		RIP-ASD 受電遮断器表示灯				
	原子炉冷却材再循環ポンプ運転状態		原子炉冷却材再循環ポンプ表示灯						
原子炉出力		平均出力領域モニタ 起動領域モニタ							
事故時運転操作手順書 (徴候ベース) 「反応度制御」 自動減圧系の起動阻止スイッチによる 原子炉出力急上昇防止	判断基準	プラント停止状態		全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系					
		操作	ADS 及び SA-ADS 起動阻止状態		ADS 及び SA-ADS 起動阻止状態表示灯				
事故時運転操作手順書 (徴候ベース) 「反応度制御」 ほう酸水注入	操作	未臨界の維持又は監視		平均出力領域モニタ 起動領域モニタ ほう酸水注入系ポンプ出口圧力 ほう酸水注入系タンク液位					
		原子炉冷却材浄化系運転状態		原子炉冷却材浄化系隔離弁表示灯					
事故時運転操作手順書 (徴候ベース) 「反応度制御」 原子炉圧力容器内の水位低下操作による 原子炉出力抑制	操作	原子炉出力		平均出力領域モニタ 起動領域モニタ					
		原子炉隔離状態の有無		主蒸気隔離弁開閉表示灯					
		原子炉圧力容器内の水位		原子炉水位 (狭帯域) 原子炉水位 (広帯域) 原子炉水位 (SA)					
		原子炉圧力容器への注水量		給水流量 原子炉隔離時冷却系系統流量 高圧炉心注水系 (B) 系統流量 高圧炉心注水系 (C) 系統流量					
		補機監視機能		原子炉隔離時冷却系ポンプ吐出圧力 原子炉隔離時冷却系タービン入口圧力 原子炉隔離時冷却系タービン排気圧力 原子炉隔離時冷却系タービン回転速度 高圧炉心注水系ポンプ (B) 吐出圧力 高圧炉心注水系ポンプ (C) 吐出圧力					
事故時運転操作手順書 (徴候ベース) 「反応度制御」 代替制御棒挿入機能による制御棒緊急挿入 (手動)	操作	プラント停止状態		全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系					
		原子炉出力		平均出力領域モニタ 起動領域モニタ					
事故時運転操作手順書 (徴候ベース) 「反応度制御」 制御棒手動挿入	操作	プラント停止状態		スクラム弁開閉表示 全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系					
		原子炉出力		平均出力領域モニタ 起動領域モニタ					
非常時運転手順書Ⅱ (徴候ベース) 「反応度制御」 ほう酸水注入		操作	プラント停止状態		全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系				
未臨界の監視			平均出力領域計装 起動領域計装						
原子炉圧力容器への注水量			ほう酸水貯蔵タンク液位						
最終ヒートシンクによる冷却状態の確認			サブプレッション・プール水温度 残留熱除去系系統流量 残留熱除去系熱交換器入口温度 残留熱除去系熱交換器出口温度 残留熱除去系海水系系統流量						
補機監視機能		局所出力領域計装 ほう酸水注入ポンプ吐出圧力 残留熱除去系ポンプ吐出圧力							
非常時運転手順書Ⅱ (徴候ベース) 「反応度制御」 原子炉水位低下による原子炉出力抑制	操作	原子炉出力		平均出力領域計装 起動領域計装					
		原子炉隔離状態の有無		主蒸気隔離弁開閉表示灯					
		原子炉圧力容器内の水位		原子炉水位 (広帯域) 原子炉水位 (燃料域) 原子炉水位 (SA 広帯域) 原子炉水位 (SA 燃料域)					
		原子炉圧力容器への注水量		給水流量 原子炉隔離時冷却系系統流量 高圧炉心スプレイ系系統流量					
補機監視機能		給水系ポンプ吐出ヘッド圧力 原子炉隔離時冷却系ポンプ吐出圧力 高圧炉心スプレイ系ポンプ吐出圧力							

※1：原子炉自動スクラム信号の設定値については、添付資料 1.1.3 参照。

柏崎刈羽原子力発電所／東海第二発電所 技術的能力比較表

【対象項目：1.1 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための手順等】

柏崎刈羽原子力発電所 6 / 7号機 設置変更許可申請書 再補正 (平成 29年 12月 18日)	東海第二			備考
監視計器一覧 (3/3)				
対応手段	重大事故等の対応に必要となる監視項目	監視パラメータ (計器)		
1.1.2.1 フロントライン系故障時の対応手順 (2) 非常時運転手順書Ⅱ (徴候ベース) 原子炉制御「反応度制御」				
非常時運転手順書Ⅱ (徴候ベース) 「反応度制御」 代替制御棒挿入機能による制御棒挿入	操作	プラント停止状態	全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系	
		原子炉出力	平均出力領域計装 起動領域計装	
非常時運転手順書Ⅱ (徴候ベース) 「反応度制御」 選択制御棒挿入機構による原子炉出力抑制	操作	プラント停止状態	全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系	
		原子炉出力	平均出力領域計装 起動領域計装	
非常時運転手順書Ⅱ (徴候ベース) 「反応度制御」 制御棒挿入	操作	プラント停止状態	全制御棒全挿入ランプ 制御棒操作監視系	
		原子炉出力	平均出力領域計装 起動領域計装	
		原子炉圧力容器内の圧力	原子炉圧力 原子炉圧力 (SA)	
		補機監視機能	制御棒駆動水圧系駆動水ヘッド差圧	
※1：原子炉自動スクラム信号の設定値については、添付資料 1.1.3 参照。				
<p>柏崎の「代替制御棒挿入機能による制御棒緊急挿入 (手動)」に係る監視計器は、比較表ページ 5 に記載。</p> <p>東二は「選択制御棒挿入機構」を原子炉出力の抑制に有効な手段であると判断し選定。</p> <p>柏崎の「制御棒手動挿入」に係る監視計器は、比較表ページ 5 に記載。</p>				